

2019年12月10日

各 位

会 社 名 日本電産シンポ株式会社
代表者名 代表取締役社長 西本 達也
所 在 地 京都府長岡京市神足寺田1番地

日本電産シンポと German Bionic Systems 社が
次世代パワースーツ「Cray X」の開発で連携

2019年12月18日(水)～21日(土)に東京ビッグサイトで開催される産業用・サービス用ロボットおよび関連機器の国際展示会「2019 国際ロボット展 [INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2019]」(以下、iREX2019)にて German Bionic Systems 社 (以下、GBS 社) が出展するパワースーツ「Cray X」の次世代プロトタイプに、日本電産シンポ株式会社 (以下、当社) の超扁平アクチュエータが搭載されます。

 German
Bionic



Nidec



GBS 社「Cray X」次世代プロトタイプ



当社「超扁平アクチュエータ」

超扁平アクチュエータは当社の波動歯車減速機「FLEXWAVE」内部に日本電産モーター基礎技術研究所(台湾)設計のブラシレス DC モータを組み込んだもので、外径 90mm、全長 40.5mm と世界最薄クラスであり、定格容量は 170W です。パワースーツや電動車いすなど、スペースが限られる機器へ搭載する場合も出っ張りの少ないスマートな設計が可能になります。

GBS 社は Automatica Award 2018 や German Entrepreneur Award 2019 等、数多くの賞を受賞しているパワースーツ業界におけるトップランナーであり、BMW や IKEA 等、数多くの納入実績があります。また、2019 年の Hannover Messe では世界初となるコネクティッド・パワースーツの取り組みを発表しています。同社の「Cray X」の次世代プロトタイプは、世界最軽量クラスであり、作業時に最大 25 kg まで腰部への負荷を低減します。動力源である当社の超扁平アクチュエータを左右に搭載することにより、あらゆる方向の作業動作を助け、人による重量物持ち上げや運搬の作業負担を軽減します。

近年、少子超高齢社会による労働人口の減少や、職場での「働き方改革」の気運の上昇に伴い、パワースーツは重量物の運搬や中腰姿勢での作業が多い、物流、介護、建築、農業現場などへの採用が進んでいます。

今後、当社の無人搬送台車「S-CART」と「Cray X」を合わせて提案することで、重量物取り扱いに関するトータルソリューションの提供が可能になります。

iREX2019 には GBS 社、当社共に出展を予定しており、本製品は両社のブースに展示予定です。



その他の展示製品

(1) 減速機

- ①トルクセンサ内蔵 FLEXWAVE（波動歯車減速機）
- ②高バックドライバビリティ減速機
- ③樹脂コロネックス
- ④トラクションドライブ
- ⑤エイブル減速機
- ⑥FLEXWAVE（波動歯車減速機）
- ⑦Graessner 社減速機

(2)（無人搬送台車）S-CART

- ①S-CART 100
- ②S-CART 500
- ③全方位駆動車輪機構（HOT DRIVE）

[2019国際ロボット展 INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2019 開催概要]

会場：東京ビッグサイト（東京都江東区）

当社ブース：西ホール W2-24

会期：2019年12月18日（水）～12月21日（土）4日間

公式HP：<https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/>

超偏平アクチュエータ、iREX2019 展示製品に関するお問合せ先

日本電産シンポ株式会社 ロボットギヤビジネスユニット
電話番号：075-958-3614

Cray X に関するお問い合わせ先

German Bionic Systems 社 東京オフィス
電話番号：03-4405-2363